



ローズピンクに憧れて



さとまる

空気

そばにいるのが当たり前で、空気みたいな存在になっていて、いてもいなくても同じだと思った。

いてもいなくても同じならいらなかったらと思ったので別れようと言った。

生きていくためには空気が必要だということを思い出したときには、空気のように寄り添ってくれたあの人はもういない。

(2010.12.9)

私にできること

特別な能力も才能もない私には、「私にもできること」はあっても、「私にしかできないこと」なんて無いと思ってた。

でもね、見つけたんだ、私にしかできないこと。

それはね。

あなたの隣にいること、何があってもあなたの味方でいること。

(2011.1.27)